

# 高校進学フェス2026「体験ブース」募集要項

本イベントでは、貴校の特色を中学生が体験できる「体験型特設ブース」を設置いたします。出展を希望される学校様は、以下の基本ルールを遵守いただけることを前提に、4月中旬までに参加の有無および企画概要をご回答ください。

## 1. 企画概要

項目	詳細
実施目的	学校のPR機能 / 中学生の検討する上での判断軸を持つため
実施プログラム	<ul style="list-style-type: none"><li>● 高校で経験できる学びや特色のある部活動が体験ができる特設コーナー</li><li>● 学校説明ブース+αブースとなる</li></ul>
参加申込方法	別添の「各種回答依頼フォーム一覧」の該当フォームよりご回答ください。
申込み後の流れ	申込〆切:4月16日(木)まで 出展校への具体的な企画のご案内:5月頭予定

## 2. 出展条件(必ずご確認ください)

- ブースの広さ:幅2,500mm × 奥行3,000mm
- 体験内容: 1回あたり15分以内で回転できる内容。
- 飲食: 原則NG(調理・試飲・試食は不可)。
- 安全管理: 実施中の怪我・事故について事務局は責任を負いません。各校で安全対策を徹底してください。
- 会場保護: 水・土・塗料など会場を汚す恐れがある場合は、必ず各校でシート等の養生を行い、原状回復をお願いします。
- 動物: 持ち込み禁止(アレルギー等の対策が難しいため)
- 搬入: 特殊な運搬(大型、重量物等)が必要な場合は、事前に相談が必要です。

## 3. 募集スケジュール

- 回答締切:4月16日(会場準備の都合上、この期日を過ぎてのお申込みは不可とします)

会場の都合により、出展内容や申し込み数によって、お申し込みいただいた学校から選定により絞らせていただく場合がございます。参加が決定した学校には5月頭にメールにてお知らせします。(出展校数の目安は10校程度です。)

## 4. 選定方法

枠数よりも多く応募をいただいた場合の選定基準

1. 会場として問題ない体験内容か
2. 体験ブースの目的の妥当性  
様々な体験をしていただくため、似ている内容のブースの場合、出展数を絞らせていただく場合があります。
3. 回転率の良さ  
なるべくたくさんの方に体験してもらえよう、1回あたりの時間が短いものを優先する場合があります。

## 5.今後のスケジュール

- 3月31日頃 :6月対面フェスマニュアル公開（事務局）
- 4月16日 :フェス内体験ブース申し込みフォーム提出〆切（希望校のみ）
- 4月30日 :フェス内参加コンテンツ希望フォーム提出〆切（全参画校）
- 5月上旬頃 :体験ブース、各コンテンツ参加校決定→ご案内メール（事務局）

---

### 【ご参考:回答フォーム概要】入力項目 \*参加希望する学校のみ回答

出展について学校でご相談の際に参考にしてください。

1. 体験ブースで実施する内容を下記の例を参考に記載をお願いします

例:【体験概要】書道部(書道体験)

【内容】色紙への揮毫体験。

【使用物】墨汁、筆、色紙。

【対策】机と床に持参したビニールシートを敷き、墨の飛散を防ぎます。

筆洗いは行わず、持ち帰って洗浄します。

2. 体験ブースの「魅力」と「中学生に届けたいもの」

中学生や保護者へのPRポイントを把握するための項目です。以下の視点を踏まえてご記入ください。

- 中学生がどのような体験ができるか:(例:本物の工具を使って〇〇を作る)
- 体験する中学生に届けたいもの:(例:自分の手で完成させる達成感、驚きなど)
- 高校の魅力をどう伝えるか:(例:実習の雰囲気を通して、本校の『実践的な学び』を伝える)

【例】「本物の工具を使った木エストラップ製作」を体験してもらいます。中学生には、自分の手で形を作る『ものづくりの楽しさ』を届けたいです。実習の雰囲気を肌で感じてもらうことで、本校の『一人ひとりの個性を形にする専門教育』の魅力を伝えます。